

## 2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月14日

上場会社名 株式会社イード 上場取引所 東  
コード番号 6038 URL <http://www.iid.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 宮川 洋  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部本部長 (氏名) 久岡 千恵 (TEL) 03(6635)0000  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年6月期第2四半期の連結業績(2023年7月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	3,027	4.5	272	△9.3	274	△10.5	148	△29.0
2023年6月期第2四半期	2,896	6.7	300	△15.5	306	△12.3	209	△13.8

(注) 包括利益 2024年6月期第2四半期 147百万円(△44.6%) 2023年6月期第2四半期 265百万円(7.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	30.43	30.40
2023年6月期第2四半期	42.08	41.91

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第2四半期	5,706	4,267	72.7
2023年6月期	5,661	4,172	71.7

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 4,147百万円 2023年6月期 4,058百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2024年6月期	—	0.00	—	—	—
2024年6月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日~2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,700	10.3	650	14.3	650	14.7	410	46.3	83.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年6月期2Q	5,062,600株	2023年6月期	5,062,600株
② 期末自己株式数	2024年6月期2Q	161,748株	2023年6月期	170,138株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年6月期2Q	4,883,657株	2023年6月期2Q	4,970,407株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は3,027,497千円（前年同期比4.5%増加）、営業利益は272,265千円（前年同期比9.3%減少）、経常利益は274,114千円（前年同期比10.5%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は148,591千円（前年同期比29.0%減少）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ① クリエイタープラットフォーム事業（CP事業）

CP事業におきましては、前第2四半期連結会計期間に連結子会社化したエフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社の業績が引き続き寄与し、当第2四半期連結累計期間におけるデータ・コンテンツ提供売上※2は、1,148,842千円（前年同期比7.9%増加）、システム売上※4は612,393千円（前年同期比39.5%増加）と大きく増加しました。一方で、インターネットメディアへの広告出稿については底は脱しつつあるものの依然十分ではなく、利益率の高いネット広告売上※1は、718,399千円（前年同期比15.2%減少）と前年同期を下回る水準となりました。また、出版ビジネス売上※3は、243,928千円（前年同期比6.7%減少）となりました。

以上の結果、当セグメント売上高は2,702,094千円（前年同期比4.4%増加）、セグメント利益は207,397千円（前年同期比11.8%減少）となりました。

## ② クリエイターソリューション事業（CS事業）

CS事業におきましては、リサーチソリューション及びECソリューションとも好調を維持しており、前年同期とおおむね同様の受注を確保できた結果、売上高、営業利益ともに大きな変化はありません。

以上の結果、当セグメント売上高は325,403千円（前年同期比5.1%増加）、セグメント利益は64,867千円（前年同期比0.4%減少）となりました。

## ※1 ネット広告売上とは主に以下による広告売上

- ・運用型広告：アドネットワーク（異なる複数の広告媒体を束ねてネットワーク配信する仕組み）による売上
- ・アフィリエイト広告：成果報酬型のインターネット広告。商品購入や資料請求などの、最終成果またはクリックが発生した件数に応じて広告費用を支払う。
- ・提案型広告：Webメディア側による企画・提案または顧客の要望に基づいて制作する広告
- ・純広告：バナー広告、メール広告など

## ※2 データ・コンテンツ提供売上とは、主にコンテンツ、データ、商品、サービスの販売、提供(B2B含む)による売上

## ※3 出版ビジネス売上とは、主に雑誌販売による売上

## ※4 システム売上とは、主にメディア向け・EC向けのシステム及びデータセンター管理用システムの提供、運営支援による売上

## (2) 財政状態に関する説明

### ①財政状態の分析

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産額は5,706,712千円(前連結会計年度末比44,965千円増加)となりました。主な増減は、投資有価証券の増加62,093千円であります。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債総額は1,439,499千円(前連結会計年度末比49,484千円減少)となりました。主な増減は、長期借入金の返済による減少77,326千円であります。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は4,267,212千円(前連結会計年度末比94,450千円増加)となりました。主な増減は、利益剰余金の増加89,881千円であります。

### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末より18,940千円減少し、2,817,651千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは271,540千円の増加となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益269,029千円の計上であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは116,269千円の減少となりました。主な要因は、投資有価証券の取得による支出74,813千円であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは174,179千円の減少となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出77,326千円、配当金の支払額57,381千円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績見通しにつきましては、2023年8月10日に公表しました内容に変更はございません。なお、業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,806,204	2,817,651
受取手形、売掛金及び契約資産	948,288	968,216
商品及び製品	132,320	139,009
仕掛品	22,713	34,903
貯蔵品	685	275
その他	165,360	146,632
貸倒引当金	△53,222	△38,572
流動資産合計	4,022,349	4,068,115
固定資産		
有形固定資産	202,570	190,404
無形固定資産		
のれん	339,924	304,059
その他	198,038	202,287
無形固定資産合計	537,962	506,347
投資その他の資産		
投資有価証券	598,456	660,549
その他	300,407	296,698
貸倒引当金	△0	△15,403
投資その他の資産合計	898,863	941,844
固定資産合計	1,639,396	1,638,596
資産合計	5,661,746	5,706,712

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	327,200	321,514
電子記録債務	52,617	52,903
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	154,652	154,652
未払法人税等	582	69,395
賞与引当金	22,779	28,004
役員賞与引当金	-	2,418
ポイント引当金	6,408	6,821
返金負債	56,224	55,023
その他	406,650	376,333
流動負債合計	1,047,115	1,077,065
固定負債		
長期借入金	263,323	185,997
役員退職慰労引当金	114	114
資産除去債務	53,726	53,833
その他	124,704	122,488
固定負債合計	441,867	362,433
負債合計	1,488,983	1,439,499
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	1,730,465	1,729,939
利益剰余金	2,358,508	2,448,389
自己株式	△133,632	△127,022
株主資本合計	4,005,341	4,101,307
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,410	45,945
その他の包括利益累計額合計	53,410	45,945
非支配株主持分	114,011	119,960
純資産合計	4,172,762	4,267,212
負債純資産合計	5,661,746	5,706,712

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年7月1日 至2023年12月31日)
売上高	2,896,629	3,027,497
売上原価	1,573,474	1,690,207
売上総利益	1,323,155	1,337,290
販売費及び一般管理費	1,022,896	1,065,024
営業利益	300,259	272,265
営業外収益		
受取利息	1,038	1,136
受取配当金	4,700	7,000
為替差益	861	-
その他	4,520	5,849
営業外収益合計	11,120	13,986
営業外費用		
支払利息	947	1,143
為替差損	-	195
持分法による投資損失	2,471	-
違約金	-	8,000
その他	1,782	2,797
営業外費用合計	5,201	12,137
経常利益	306,179	274,114
特別利益		
投資有価証券償還益	39,999	-
特別利益合計	39,999	-
特別損失		
減損損失	-	5,084
特別損失合計	-	5,084
税金等調整前四半期純利益	346,179	269,029
法人税、住民税及び事業税	53,217	70,990
法人税等調整額	73,108	43,485
法人税等合計	126,325	114,476
四半期純利益	219,853	154,553
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,684	5,961
親会社株主に帰属する四半期純利益	209,168	148,591



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	219,853	154,553
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45,522	△7,464
その他の包括利益合計	45,522	△7,464
四半期包括利益	265,375	147,088
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	254,691	141,126
非支配株主に係る四半期包括利益	10,684	5,961

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	346,179	269,029
減価償却費	29,902	41,320
のれん償却額	33,020	30,779
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7,924	753
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,554	5,224
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	-	2,418
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△156	413
返金負債の増減額 (△は減少)	△8,425	△1,201
持分法による投資損益 (△は益)	2,471	-
投資有価証券償還損益 (△は益)	△39,999	-
違約金	-	8,000
減損損失	-	5,084
受取利息及び受取配当金	△5,738	△8,136
支払利息	947	1,143
売上債権の増減額 (△は増加)	△156,105	△35,331
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△8,926	△18,468
仕入債務の増減額 (△は減少)	△15,081	△5,399
未払費用の増減額 (△は減少)	△88,682	△6,036
その他	△88,900	△28,108
小計	21,981	261,483
利息及び配当金の受取額	6,849	7,101
助成金の受取額	830	1,462
違約金の支払額	-	△8,000
利息の支払額	△936	△1,115
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△95,678	12,093
その他	-	△1,484
営業活動によるキャッシュ・フロー	△66,953	271,540
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△12,844	△9,929
無形固定資産の取得による支出	△1,560	△35,066
事業譲受による支出	△8,000	-
投資有価証券の取得による支出	△39,499	△74,813
投資有価証券の償還による収入	40,000	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	123,307	-
その他	△17,419	3,539
投資活動によるキャッシュ・フロー	83,983	△116,269
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△54,633	△77,326
社債の償還による支出	-	△10,000
自己株式の処分による収入	9,234	-
自己株式の取得による支出	-	△20,612
配当金の支払額	-	△57,381
その他	△4,701	△8,860
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50,100	△174,179
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△31
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△33,070	△18,940
現金及び現金同等物の期首残高	2,905,294	2,836,591
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,872,223	2,817,651

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 配当金支払額

該当事項はありません。

## 2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## 3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年9月28日 定時株主総会	普通株式	58,709	12	2023年6月30日	2023年9月29日	利益剰余金

## 2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## 3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(電子記録移転有価証券表示権利等の発行及び保有の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

「電子記録移転有価証券表示権利等の発行及び保有の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第43号 2022年8月26日 企業会計基準委員会)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	クリエイター プラットフォーム 事業	クリエイター ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,587,081	309,547	2,896,629	—	2,896,629
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,587,081	309,547	2,896,629	—	2,896,629
セグメント利益	235,163	65,095	300,259	—	300,259

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

クリエイタープラットフォーム事業において、2022年11月1日付でエフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社の70.7%の株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては、166,548千円であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	クリエイター プラットフォーム 事業	クリエイター ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,702,094	325,403	3,027,497	—	3,027,497
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,702,094	325,403	3,027,497	—	3,027,497
セグメント利益	207,397	64,867	272,265	—	272,265

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な該当事項はありません。